

Pick  
up!

Page.1 ボランティア  
活動支援室紹介

Page.3 特集記事  
人気のちょいボラ  
初めてのボランティア

Page.7 活動報告  
富士山ボランティア  
花火大会ボランティア  
第16回神大フェスタ  
ぐりぐら  
他大学交流会

2015/01 vol.12

神奈川大学  
ボランティア活動支援室広報誌

# Your Field



# ボランティア活動支援室とは

みなさんは神奈川大学の「ボランティア活動支援室」をご存知ですか？  
今までに利用した方もいらっしゃると思いますが、まだ知らない人のために  
どんな所なのかをご紹介します！

ボランティア活動支援室では神奈川大学周辺で活動しているボランティア団  
体を中心に、様々なボランティアの紹介を行っています。

紹介できるボランティアには一年を通して定期的に活動を行っているボランテ  
ィアから、半日から参加が出来るボランティア、夏休み期間には企画段階か  
ら関わられるキャンプ系のボランティアもあります。

各ボランティアはボランティア活動支援室での紹介のほか、10号館中庭の掲  
示板やボランティア活動支援室前の掲示板上での紹介を行っています!!



↑ボランティア活動支援室の入り  
口です。お気軽にどうぞ



↑スタッフの方がやさしく対応してくれます

ボランティア活動支援室に来る際の準備は一切必要  
ありません。開室時間中であればスタッフが常駐してい  
ますので来たいと思った時に来て下さい。予約等は必要  
ありません。

またボランティアについての知識が無い方でも大丈夫。  
持ち物や費用、ボランティアを行う上での心掛け等をス  
タッフがお教えます。

## ボランティア活動支援室情報

場所:19号館305室(大学生協横の階段をお上がりください)

開室時間:月～金曜 10:00～17:00

※長期休暇中でも開室しています。詳しくはボランティア活動支援室 Twitter をご覧く  
ださい!

# 利用の仕方

前のページでは、「ボランティア活動支援室」についての紹介をしましたが、  
だいたいわかっていただけましたでしょうか？  
今度は実際に利用する方法をご紹介します！

## 1. 来室

ボランティア活動してみたい方は、まず  
一度ボランティア活動支援室にお越し下  
さい！開室中はほとんどの時間に学生スタ  
ッフがいるので、気軽に入ってきてください



\\welcome!\\

## 2. ボランティア情報の閲覧

6つのジャンルに分かれたボランティア  
情報の中から、好きなものを選びます。  
やりたい分野がきまっていない方は、学  
生スタッフに相談してください。



## 3. 申し込み

やりたいボランティアが決まったら、スタッ  
フと一緒に申し込みの手続きを行いま  
す。実際にボランティアをする場合には、ボ  
ランティア保険(300円)に加入していただ  
く場合がございます。



## 4. ボランティア活動

当日は貴重な体験ができると思うので、  
ケガの無いように頑張ってください！

## 5. 体験レポート

ボランティア活動終了後、当日の様子  
や感想を聞かせていただきたいと思っていま  
す。スタッフから連絡をしますので、ご協力  
をお願いします。



## ▼ホームページ

ホームページでは詳しい情報を紹介しています。

[http://www.kanagawa-u.ac.jp/volunteer\\_support/](http://www.kanagawa-u.ac.jp/volunteer_support/)

## ▼メールアドレス

メールでのお問い合わせも受け付けています。

[vol-center@kanagawa-u.ac.jp](mailto:vol-center@kanagawa-u.ac.jp)

## ▼Twitter アカウント

Twitterでもボランティア情報の紹介やボランティ  
ア企画をご紹介します！

[@volstaff](https://twitter.com/volstaff)

サブ特集！

# ちょいボラ

## ちょいボラって？

中区ボランティアセンターが毎月一度行っている山下公園通りの清掃ボランティアです。ボランティアに興味がある！でも・・・忙しくて時間が・・・という方にぜひ参加していただきたいボランティアです！

ちょいボラは 10時から 11時 45分までと短い時間設定になっているため、忙しい方でも少しの時間で参加できますし、学生からご年配の方まで年齢問わず気軽に参加できるボランティアなので地域の方との交流も魅力の一つとなっています。



## 参加者の感想

- ・一般の人と協力しながら活動できてよかった。ちょいボラの活動を見たり、聞いたりした人がゴミを落とさないように意識してくれたらいいなと思った。
- ・気軽にできるボランティアで終わった後に達成感を味わうことが出来た。活動中に道を通った人に「ありがとう」と言ってもらいやってよかったと思えた。

## ボラ室スタッフより

ちょいボラは忙しくてなかなかボランティアが出来ない人にはもちろん、初めてのボランティアとしてもおすすめです。ボラ室のスタッフとしてはこのちょいボラをきっかけにしてまた他のボランティアにも興味をもってもらいたくと思っています！

ぜひ一度ボランティア活動支援室に足を運んでみてください！！



はじめての

# ボランティア チェック

特集



ただ観光するだけじゃもったいない!

## 海外ボランティア

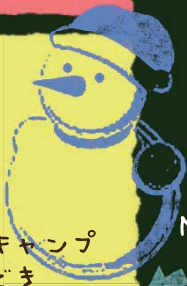
ボランティアの中には数日~数か月の海外ボランティアプログラムがあります。プログラム参加費の他に航空券代が自費負担となる為、トータルが10万円からと高額になります。普段できないような体験が味わえます。

外国人と話す度胸があれば英語スキルが不安な方でも参加できます。

長期休暇にじっくりやる

## キャンプ

### ボランティア



子どもたちと一緒に活動するキャンプボランティアは1回から参加できます。活動・宿泊費用は団体が負担してくれることが多いです。準備は日帰りの事前研修から1から企画するものがあります。

神大にはボランティア駅伝があります!

## 被災地支援

阪神・淡路大震災で広まったボランティアですが現在では様々な災害・被災地での支援があります。

神大にはボランティア駅伝があり、定期的に東日本大震災の被災地へ行きます。

地域密着で気軽に参加

## 地域活動

### ボランティア



大学あるいは地元周辺では清掃活動から教育・福祉施設での手伝い、地域の行事への参加など多種多様なボランティアがあります。気軽に参加できるのが特徴です。1日限りものと定期的に継続するボランティアがあります。

教育に関わりたい方に

## 学習支援

### ボランティア



経済的困難で十分な学習を得られない子どもたちに勉強を教えるボランティアです。

長期継続的な参加が前提となりますが大学生の参加も多く、教育関係に関わりたい方にはおすすめです。

ボランティアに興味があるけど、どんなものがあるか分からない、どんなのがいいか迷ってしまう...

そう思う方はYES/NOのチェックでどんなボランティアが自分に向いているか調べてみましょう

# START!!

どうせやるなら長期間やって大きなことをしたい

参加費用が高額でも構わない

週末を利用してボランティアを行いたい

ボランティア前の1日事前研修にも参加できる

1日、日帰りでできるボランティアの方がいい

地道にコツコツやる方が好きだ

毎回新しい人と出会うボランティアがいい

毎週決まった曜日、決まった時間に活動できる方がいい

人に勉強を教えるのが好きである or 得意である

← 次のページではもっと詳しい説明をしています!

# ボランティアの紹介

ボランティア活動支援室で紹介している様々なボランティアの一部をここで紹介したいと思います。興味のある方は参考にしてみてください。

## 海外ボランティア

海外でのボランティア活動は高い語学力が必要で難しそう、知らない土地に1人で行くのが不安かと思えます。海外ボランティアで重要なのは一緒に活動する仲間や現地の人と話そう、交流しようという意志です。

海外ボランティアは大抵の場合、宿泊費、一部食費を含むプログラム費用の他に航空券を購入する必要があります。ボランティアプログラムを実施している国と地域も多く、参加者個人の留学や旅行のスケジュールに合わせてボランティアプログラムを柔軟に組むことができます。

海外ボランティアを行う多くの団体では年間を通して説明会を行っていますので、興味があるけど不安だと感じる方はまずは説明会に参加してみるのをお勧めします。



日程:1週間から1年の長期まで

場所:世界各地

参加費用:参加プログラム費用(5万前後~)+航空券代

事前研修:あり(宿泊研修がある場合も)

主な団体:

NICE (日本国際ワークキャンプセンター), CIEE 国際ボランティアプロジェクトなど



## キャンプボランティア

子どもたちが夏休み期間、冬休み期間に入る時期にはキャンプのお手伝いをするボランティアがいます。内容は林間学校での野外体験学習をメインにマリンスポーツやスキーなどボランティアによって様々です。

ボランティアの参加の他に事前研修の参加が必須であることが多く、企画から行うものもあります。参加費用に関しては団体側が負担してくれるものもあり、ちょっとした思い出づくりになってくれます。

夏のキャンプで6月頃から、冬のキャンプでは10月下旬からと早めに募集を行っていることが多いので興味のある方はお早めにご相談ください!

日程:1泊2日から1週間程度

場所:神奈川県西域から全国まで様々

参加費用:無料~2万円弱

事前研修:あり(宿泊研修がある場合も)

主な団体:

横浜YMCA, NPO法人 good!, あばれんぼキャンプなど



# 被災地支援

2011年3月11日の東日本大震災、突然起こる洪水や土砂災害、地震や噴火などあらゆる災害の被災者を支援する人たちがいます。被災地支援活動では、派遣された被災地の刻々と変化する現地のニーズにこたえるよう活動します。

被災地支援ではプログラム参加費用は無料ですが、作業を行うにあたって必要な物の購入や現地での食費や入浴代は自己負担となります。

KUボランティア駅伝は16号館セレストホール向かいにあるマック2階の被災地支援室にて参加を受け付けています。(ボランティア活動支援室では参加受付をしていないので注意してください)

日程:3泊前後,週末日程多め

場所:各被災地(今年度ボラ駅は陸前高田)

参加費用:参加費無料+食事代等

事前研修:あり

主な団体:

KUボランティア駅伝, Gakuvo ながぐつプロジェクトなど

# 地域活動ボランティア

週末や平日の空いた時間を利用して気軽に行えるのが地域活動ボランティアの特徴です。地域の清掃活動や保育活動の支援、デイサービスのレクリエーション、夏や文化祭シーズンには地域のお祭りの手伝い1回から参加できるものから毎週決まった曜日や時間に参加するものまで活動時間も幅広いです。

ボランティア活動支援室ではインターネットを通じて手に入れることが難しい大学周辺の地域の施設からのボランティア情報の紹介を積極的に行っています。ぜひ一度足を運んでみてください。

日程:半日から宿泊旅行付き添いまで 場所:大学周辺のものも沢山あります

参加費用:無料

事前研修:なし

主な団体:

各自治体の社会福祉協議会,地区センター

中区社会福祉協議会では定期的にボランティア情報を紹介しています!

# 学習支援ボランティア

経済的に十分な学習が困難な子供たちや、不登校が原因で学校の授業についていけない子供たちを対象とした学習支援のボランティアです。継続的な参加を通じて勉強を教えること以外にも学べることもあると思います。

教育関係に興味のある方におすすめてできるボランティアです。

日程:継続で週1回から

場所:神奈川区内のものもあります

参加費用:無料

事前研修:なし

主な団体:

地元の各団体が主催していますので詳しくはボラ室までお越しください



# 富士山ボランティア

～大自然の侵略者Xの謎～



「オオキンケイギクってなんですか？」から始まった富士山ボランティア。

漠然と夏に富士山ボランティアがしたい！と前代表の中里誠志さんと意気投合し、同回生の松村伸さんと私の3人で4月末に企画を始め、外来種であるオオキンケイギクの駆除ボランティアを募集している富士山クラブさんのホームページを見つけ参加を決めました。

しかし植物の外来種駆除とはいえ、ハッキリ言ってしまうと草むしり。また事前説明会では活動内容だけの説明になっており、なぜ外来種駆除するのかという意義については全体では考えておらず、正直参加して下さった神大生が満足してもらえるかが不安でした。

そして当日、富士山クラブ森の学校に到着。先日の不安をかき消すかの如く、明るく元気な富士山クラブのスタッフの方々が温かく迎えてくれました。駆除活動をする前にオオキンケイギクを含む外来種の駆除をする意義を説明していただき、富士山の自然を、日本の自然を守りたいと言う熱意が伝わり、参加者の瞳の色を変えさせてくれました。

作業場である富士山の麓でオオキンケイギクの駆除活動がはじまり、私たちは汗を流しながら活動しつつも、見上げれば青空と新鮮な空気、そして何より自然の美しさに圧倒され気持ちよく活動することが出来ました。また参加者の神大生の笑顔もほころび一生の思い出ができたのではないかと自負しています。

これは私たちボラ室にとって大きな挑戦であり大きな財産となりました。富士山クラブのスタッフの方、参加して下さった神大生の皆さん本当にありがとうございました。

現代ビジネス学科 2年 宇都宮 信平





# 花火大会ボランティア体験記

どうもこんにちは！

ボランティア活動支援室（以下ボラ室）の児島です！

今回は8月5日に参加した、横浜の花火大会ボランティアの活動内容について紹介しようと思います。

当日は15時頃に新高島駅に集合だったでしょうか。私はそれに大遅刻をしてしまったために、あまり覚えてないです、すいません。（もちろんその後に先輩及びボラ室の仲間に盛大なお叱りを受けました。笑）

話は変わりますが、会場に到着した後お弁当を食べ、各自に花火大会スタッフのシャツと地図、夜に使う懐中電灯が渡されました。地図には会場に備え付けられている座席（1万席だったかな？）が記しており、我々に仕事はその地図をもとに来場者を指定席へ案内するというものでした。

我々神大ボランティアはボラ室のスタッフも含め32人の参加でした。他のボランティアスタッフもかなりの人数がいたと思います。私はそれだけ人数がいればあわよくば楽ができるのではないかと考え会場の隅に陣取りました。しかしその考えは甘かったことを痛感しました。時間が経つにつれて1万人の波が大量して押し寄せてきました。席を探す人々、迷子らしき子ども、積極的に案内する後輩たち、ずっと話しかけてくるご老人（ちょっと楽しかった）、撮影で来ていた某有名俳優、、、そんな彼らを見ていたら、私も頑張らなくてはと思いました。何より一生懸命に頑張る後輩たちに面目が立ちません!!（遅刻したし）

私はスタッフとして花火開始までに席に案内しまくり、なんとか落ち着いたところで花火大会が始まりました。（会場が特等席ということもあり、とてもきれいなものでした）

これを読めば辛かったような印象を受け取られると思いますが、来場者の方を案内するたびに皆さん感謝してくれました。普段の私は人に迷惑をかける側なので、些細なことですがとても嬉しく感じました。もちろん達成感もありましたが、人の役に立てた喜びの方が大きかったと思います。

ボランティアは私たち学生が社会に出るうえで学べるがたくさんあると思います。何事も経験なので、時間に余裕があれば参加していただけたらと思います。

（花火ボランティアに興味があれば是非ともボランティア活動支援室にお越しください！）

自治行政学科 2年 児島大希



# 神大フェスタに参加して

今回ボランティア活動支援室は神大フェスタに初めて出展させていただきました。前期に行ってきたボランティア活動の内容等を展示し、来場者に私たちの活動を知ってもらうと同時にボランティア活動支援室の認知度もあげていきたいと考え参加を決めました。メンバー全員にそれぞれ役割が与えられ、各班で協力して展示物を作りあげたり各々業務に取り組みましたが、想像以上に忙しく皆苦勞したと思います。前日まで展示物作成に追われていた班もありましたが、無事に当日を迎えることができました。当日は予想を上回る数の人がブースに足を運んで下さり、正直安心しました。中には活動内容に興味を持ち、話を熱心に聞いてくれる方もいて、目的が果たせたという達成感を味わうことができました。

神大フェスタへの参加は、私たちにとっても、これまで自分たちが行ってきた活動を振り返る良いきっかけとなりました。感想や反省点を考えながら次の活動にどう活かしていくべきなのか課題を見つけることもできましたし、さらに、メンバー内での情報伝達や共同作業を行っていく上で責任感や協調性を持って仕事をする事の重要性に気付くこともできました。また、参加するにあたり準備から当日まで、多くの先輩方にサポートして頂きました。本来なら主となる私たちで行うべきであったのですが、自分たちにはわからないこともたくさんあって、助けがなければ今回のようなブースの作成はできなかったと思います。本当に感謝しています。

フェスタを終え振り返ってみると実際とても楽しかったし、参加して良かったと思います。これもまた一つの思い出として記憶に残し、経験して感じたことは今後のボランティア活動支援室の活動に活かしていきたいです。今回、展示活動を行ったことでボランティア活動支援室の活動がひとりでも多くの人に知っていただけたら嬉しく思います。

人間科学科1年 島袋綾音



# ぐりぐら

2014年8月20日(水)に「ぐりぐら」という、学童施設の子どもたちを神奈川大学に招待してクイズを交えて一緒に大学内を見学してもらいました。子どもたちは主に小学校1年生・2年生が中心で、あまり訪れた事がないであろう大学に来て子どもたちは興味深そうに楽しんで学校見学をしてくれました。昼食も学校の学食に招待してみんなで昼食を食べながら和気あいあいとお話することが出来ました。

普段「ぐりぐら」はボランティアの方を随時募集しているので、子どもに少しでも興味がありましたら是非生協3階のボランティア活動支援室までお越しください。

総合工学プログラム 2年 中島 安女

# 他大学交流会

ボランティア活動支援室は、学内でのボランティア紹介活動や自身で参加するボランティア活動以外に、他大学のボランティア団体との交流を行っています。今年度の他大学交流会では、亜細亜大学や昭和女子大学、法政大学の方と交流を深め、ボランティアについてのワークショップを行いました。

ディスカッションでは、「学生がボランティア紹介を行うことの利点」や「ボランティアに興味を持ってもらうためには」のようなテーマで話し合いを進めました。

「学生がボランティア紹介をすることの利点」としては、「学生同士での紹介になるので、親身に話を聞き、紹介が出来る。」という意見が出ました。

また、「交流会を行うことの意義」というテーマでは、「自分達と同じように学生に対してボランティア紹介の活動を行っている者同士で意見を聞き、話し合うことで、自分達の抱えている問題を解決に近付ける。」や、「ボランティア団体同士で繋がりを作る。」という意見が出ました。この他にも様々なテーマで議論し、意見を交換しました。この交流会での経験を活かし、ボランティア活動支援室を訪れた神大生の方に対してより良い対応が出来るようにしたいと思います。

経済学科 3年 伊藤健太郎



# ボランティア活動支援室の一年

8月

神奈川新聞花火大会,  
富士山ボランティア

ボランティア活動支援室では夏休みに行うボランティアの開催の企画を行っています。去年から企画している神奈川新聞花火大会のボランティアでは会場の案内誘導、今年初めての富士山ボランティアでは外来種生物の駆除を行いました

11月

神大フェスタ

今年の神大フェスタでは夏休みの企画をメインに展示を行いました。学外の方や受験生にもご来場いただきました

2月

全国学生フォーラム

日本全国からボランティアサークルやボランティアセンターの学生が集まり、情報交換や交流を行います。この他にも年間を通じて他大学と交流します

6月

ボランティア団体  
合同説明会

神奈川大学内にある他のボランティア団体と一緒に今後主催する企画の紹介をします

4月

新入生歓迎会

新しく入ってきたスタッフの歓迎をし、日常業務を教えてください

通年

ボランティア活動支援室では平日の10時から17時まで学生向けにボランティアの紹介を行っています

Mail: [vol-center@kanagawa-u.ac.jp](mailto:vol-center@kanagawa-u.ac.jp)

HP: [http://www.kanagawa-u.ac.jp/volunteer\\_support/](http://www.kanagawa-u.ac.jp/volunteer_support/)

Twitter: <https://twitter.com/volstaff/> ←Follow Me!

Your Field  
Vol.12

発行

神奈川大学  
ボランティア  
活動支援室

広報誌スタッフ

|          |       |
|----------|-------|
| 経済学部 3年  | 伊藤健太郎 |
| 経済学部 2年  | 宇都宮信平 |
| 法学部 2年   | 児島大希  |
| 工学部 2年   | 中島安丈  |
| 工学部 2年   | 佐藤亜美  |
| 人間科学部 1年 | 島袋綾音  |
| 経済学部 1年  | 村山莉穂  |
| 法学部 1年   | 黒沢岳   |

〒221-8686

横浜市神奈川区六角橋 3-27-1  
神奈川大学横浜キャンパス  
19号館 305 室(大学生協上)

TEL: 045-481-5661(内線 4435)

FAX: 045-481-2736

